



夏休み自由研究プロジェクト2021
近藤浩一路記念南部町立美術館

水墨画がたくさんみられるよ！
 山梨の偉大なる画家として
 日本全国からたくさんの方が
 作品をみに南部町に訪れています。



・展示室→



こんな建物です。一階は
 なんと図書館！たくさん
 の本でいろんなことが調
 べられるよ。



・富士山はふるさとから見え
 る大好きな風景でした。

① 浩一路の作品紹介
 「富士山」の絵を特集しています。



② みんなで考えてみよう！

美術館の展示室で特集している「富士山」の
 風景画作品。この中に、山梨県からみた富士山が
 あります。さて、どの作品でしょうか？
 （ヒント）山梨県には、湖があります。
 そこから見える富士山はとても美しく山梨の風景
 としては特別なものでした。もう、わかるね！

③ 【近藤浩一路画伯について】

明治17年、南部町に生まれました。その後、静岡県に移り住み、
 韮山中学校（現・韮山高校）を卒業すると東京の美術学校（現・東京
 芸術大学）に入学し、洋画（油絵）の勉強をしました。大学を卒業す
 ると新聞記者として漫画も描き漫画家として有名になった時代もあり
 ましたが、徐々に日本画（水墨画）への志が強くなり代表作となった
 「鵜飼六題」（1923）の発表後は水墨画家として精力的に作品を
 発表していきました。いつの時代も描くことへの信念が強くと時代ごと
 に変化していく近藤浩一路の水墨画は多くの人々に愛され、今も大切
 に伝え続けられています。



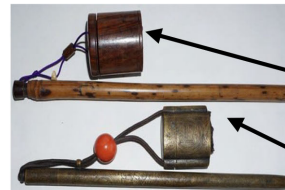
④ 【水墨画！とは】

水墨画（すいぼくが）とは、唐代（中国の王朝）に成立したとさ
 れる墨で表現される墨絵（すみえ）の一様式です。墨線だけでなく、
 墨を面的に使用し、ぼかしたり濃淡・明暗を表す絵画です。
 墨に五彩あり……。とは中国の古き言葉。墨は黒一色ではないの
 です。



⑤ ところで！

・風景画を描く時 大切な道具
 があるんだよ。
 「富士山」など外でスケッチを
 するときの大切な道具が矢立
 （やだて）というものです。
 筆と墨壺を組み合わせた携帯用
 筆記用具ということかな！鉛筆
 ではなく筆と墨でかいたんだね。



・墨が入っている。

・筆が入っている。

【1】基本的な道具は、「紙」「筆」「墨」です。

【2】「紙」は本来、和紙をつかいますが、なんどもかきたすと破れやすいため、破れにくい画用紙をつかいます。（水彩画用紙などもいいですね！）

【3】「墨」は、書道用の墨をつかいます。描き方の基本は、「直線」（まっすぐに描いていきます）。

【4】鉛筆で下書きをしてから筆でりんかくを描きます。

【5】富士山の頂上から下に向かって墨をつけていきます。高いところは薄く墨を付け、下に向かって濃く描きます。何も描かないところは画用紙の白さをそのままのこします。

【6】松の木や枝はスタンプをおすように綿棒などで墨をのせるとアクセントになります。スポンジなどを使ってみるのもおもしろいです。

⑥ 墨絵にチャレンジ!

【富士山を描こう】

ステキな絵が完成するよ！ まちがいなし



・水墨画と墨絵のちがいは？

水墨画は、墨の濃いところと薄いところを水をたくさん使って表現します。

・墨絵は水を使わないで線画で表現します。

今回は、墨絵→線画の描き方をお伝えします。

1



4



5



6



どう？チャレンジできたかな？

墨にふれるきっかけになるといいな。お習字を習っている人は、ちょっとひと息つきながら楽しめたら、うれしいです！むずかしく考えないで、好きな絵を描いて、出来上がったら墨でなぞってみよう。けっこう、すごい絵が描けちゃうかもよ。

出来上がったらぜひ美術館にもって来てくださいね！

入館料が無料になるかも！

